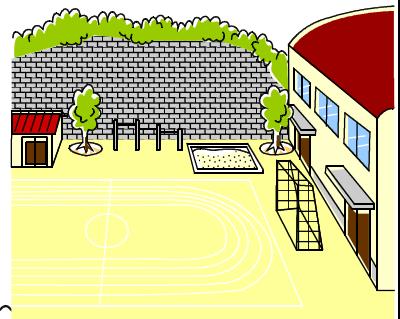


体育大会も終わり、今は中体連に向けて一生懸命に取り組んでいることだと思います。さて5月に入り、高校の体験入学のお知らせがたくさん来ています。ほとんどの体験入学は、夏休みに行われます。各高校の体験入学の要項は、3年生の各クラスの階段前に掲示してあります。くわしい資料が欲しい人は配付しますので先生に連絡してください。参加の申し込み方法が個人で申し込むことになっている場合は自宅でQRコードやHP等から申し込みください。中学校を通して申し込むことになっている場合は、その都度連絡します。なお体験入学は保護者引率になります。参加する場合は必ず保護者の方に確認してください。

## 体験入学でわかること

- 施設や設備、雰囲気など、自分の目で直接見ることができる。
- 模擬授業体験や工作体験ができる。
- 先輩の話を聞けたり、部活動体験ができる学校もある。



上の1から3を夏休みに体験できることは、進路を考える上でとても重要だと考えます。「名前は知っているけど、高校のことあまり知らない」では、進路を決めるにも不安が残ります。諺（ことわざ）にもあるように「百聞は一見にしかず、百見は一体験にしかず」です。実際に体験することで、分かることがたくさんあります。「何に興味があるのか」「どんなことが好きなのか」などを考えて、保護者の方々と相談して参加してみてはどうでしょうか。

## 自分の学習（授業）を見直してみよう

### 学校での学習（授業）は？

自分の進路を考える上でも、「授業」はとても大切です。そこで、学校での自分の授業への取組をチェックしてみましょう。

- 毎日、授業の忘れ物がないかきちんと確認している ( )
- 授業開始前には席で、教科書等に目を通している ( )
- 授業中、積極的に質問・発表している ( )
- 授業内容を理解（しようと努力）している ( )
- ノートなどはまとめ方を工夫している ( )
- 提出期限は必ず守って提出している ( )
- 分からない所は、友達や先生に質問している ( )



上の（1）～（7）までの項目でいくつチェックがつきましたか。チェックの数が多いほど学校での授業を大切に取り組んでいることになります。

学校での学習を毎日大切にすることが、学力を伸ばしていく基礎になります。将来の自分を目指に近づけるためには、自分の目標に近づこうと工夫し、実践していくことから始まります。3年生の皆さん、冬には進路を決定しなければなりません。しっかりと今の自分を見つめ、少しでも目標に近づく努力をしていきましょう。

